



大田原市立図書館 からのお知らせ



大田原図書館 ☎ 0287-23-4560 通年 9:00 ~ 19:00
黒羽図書館 ☎ 0287-59-0855 平日 9:30 ~ 18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
湯津上図書館 ☎ 0287-98-7037 通年 9:00 ~ 17:00

* 移動図書館 増便などのお知らせ *

大田原市移動図書館は、11月から新たなコースを追加し、市内4コースを回ります。また、Aコース「須賀川地区公民館」が「**須賀川小学校**」に変更となりますのでご注意ください(以下の表を参照)。
11月4日⑥からは、資料の予約サービスを開始します。ステーションでの予約申し込みと、予約資料の受け取りができます。
この機会に、移動図書館を皆さまの「最寄りの図書館」として、ご利用ください(関連6ページ)。

移動図書館 運行日程表

【Aコース】(各回⑥) 11月4日・18日・12月2日		【Bコース】(各回⑥) 11月11日・25日・12月9日	
道の駅 那須与一の郷	10:00 ~ 11:00	黒羽・川西 地区公民館	10:00 ~ 10:50
須賀川小学校	13:20 ~ 14:10	佐良土多目的 交流センター	13:00 ~ 13:50
両郷地区公民館	14:50 ~ 15:40	佐久山地区公民館	14:20 ~ 15:10
【Cコース】(各回⑥) 11月5日・19日・12月3日		【Dコース】(各回⑥) 11月12日・26日・12月10日	
野崎地区公民館	10:10 ~ 11:00	親園地区公民館	10:00 ~ 10:50
大田原東地区 公民館	13:30 ~ 14:20	hikari no café 蜂巢小珈琲店	13:00 ~ 13:50
金田北地区 公民館	14:50 ~ 15:40	大田原西地区 公民館	14:30 ~ 15:20

* おはなし会のお知らせ *

「こどものつどい」は11月がお休みにになります。
また、「おひさまぼかぼかの会」は、12月がお休みにになります。
ほかのおはなし会は、通常通り行います。詳細は、大田原市立図書館HPをご覧ください。

令和8年度図書館講演会

「図書館員と考える整理収納講座」

●日時 11月7日④ 14:00 ~ 16:00 ●場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室 ●対象者 大人の方
●定員 30名 ●費用 無料 ●講師 北本市立中央図書館 浅野 博美 先生 ●申込方法 大田原図書館へ直接または電話で申し込み

おはなしフェスティバル

●日時 11月29日⑤ 13:30 ~ 15:00 ●場所 トコトコ大田原2階 親子レクリエーションルーム
●内容 読み聞かせ・人形劇・OHP・エプロンシアター・工作 ●参加団体 とんぼ・ガールスカウト・ピノキオおはなし会 ●対象者 幼児・児童・一般
●費用 無料 ●申込方法 申し込み不要

* 蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ *

【黒羽図書館】11月9日⑤ ~ 11日⑥
【大田原図書館・湯津上図書館】
11月16日⑤ ~ 18日⑥



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎ 0287-24-0880

12月1日④ チケット発売開始

那須野が原ハーモニーホール合唱団育成講座合同演奏会 那須野が原ハーモニーホール合唱団第21回定期演奏会 那須野が原少年少女合唱団 第49回定期演奏会

●日時 令和9年2月11日(木・祝) 14:00開演 ●会場 大ホール
●チケット・全席自由 500円
※4歳から入場できます。
※高校生以下は入場無料です(要入場券)。
●出演 ▶指揮:佐藤 綾(大田原市)
▶ピアノ:上野 茜
▶ピアノ:小山 真由美(那須塩原市)
●曲名【那須野が原ハーモニーホール合唱団】
信長 貴富 作曲『人よ、うたを思い出せ』より
【那須野が原少年少女合唱団】
覚 和歌子 詩/信長 貴富 作曲『ドラゴンソング』より
【合同演奏】
周藤 諭:Missa

●ゲスト ▶ヴァイオリン:渡邊 弘子、渡邊 多佳子
▶ヴィオラ:福田 真智子
▶チェロ:野村 奈美
▶コントラバス:堀内 堅太(大田原市)
▶ピアノ:渡辺 啓介



助成 公益財団法人 公益推進協会 第2回 那須野が原声楽コンクール新人賞 (旧 日光国際音楽祭声楽コンクール)

●日時 令和9年1月16日④ 11:00開演
●会場 小ホール
●チケット・全席自由 500円
※小学生以上の入場となります。

近日開催

第32回 那須野が原美術展

●日時 12月12日④ ~ 14日⑤ 10:00 ~ 16:00
※最終日は、15:00までとなります。
●会場 第1ギャラリー
●費用 入場無料
●出展【那須塩原市文化協会西那須野支部】
▶絵画愛好会(洋画・日本画)
▶書道愛好会

自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■秋の企画展「昆虫サバイバル大作戦」開催中

自然観察館では、現在「昆虫サバイバル大作戦」を開催しています。

昆虫たちは厳しい自然の中で生き残るために、ハナカマキリのように花にそっくりに変身して昆虫類を捕食したり、タマムシのように光り輝くことで鳥を寄せ付けなかったり、バイオリンムシのように敵から襲われそうになるとお尻からアンモニア臭のする毒液を噴射して身を守ったりと、さまざまな「サバイバル術」を使っています。

そんな昆虫たちのサバイバル術を、約3,000頭の標本を展示して紹介しています。

自然観察館で昆虫たちのサバイバル術を12月6日⑨まで展示して紹介しています。昆虫たちのサバイバル術を、楽しみながら発見してみてください。



ハナカマキリ



SHIZENKANSATUKAN_OHTAWARASHI



タマムシ



バイオリンムシ



■クリスマスリースづくり参加者募集

クリスマスの時期が近づいてきました。

今年もヒイラギの実やまつばっくりなどの自然の材料を活かしながら、世界に一つしか無い手作りのクリスマスリースを作ってみませんか。

●日時 12月6日⑨ 9:00～12:00

●場所 大田原市ふれあいの丘 大工房

●対象者 小学生以上（小学生は保護者同伴）

●定員 15名（先着順）

●費用 500円

●講師 手塚 勝男 氏（手塚工房）

●持ち物 リースに飾りたい物、リースを持ち帰る袋

●申込方法 11月29日⑨（9:30～16:00）までに直接または、電話で申し込み



■11月振替休館日のお知らせ

11月4日（水）、24日（火）（3日（火）祝、23日（月）祝は開館）

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



★星空情報★

■今年はどうな姿が見られるかな？

夕方5時半ごろ、東の空に明るい天体が目を引くようになりました。これは「土星」です。土星の「環」の縞模様が見えた時は、「写真みたい」と呟いてしまいます。

土星の環ですが、昨年は写真のように直線か、それさえも見えにくい時もありました。「環の消失」と言います。

このような見え方になる理由は主に2つあります。一つは、土星の環がとても薄いこと、もう一つは、土星が傾いて公転していることです。

この現象を試してみましょう。環の代わりに葉書のような薄くて硬いものを用意し、平らにしたまま目の高さに上げ、30度くらい手前に傾けます。その向きと傾きのまま顔を一周させると、ちょうど右側と左側に来た時、紙の面が平らになります。「環の消失」です。土星は太陽の周りを30年かけて一周するので、15年に一度、このような見え方になるのです。

さて、今年の土星は少し動きまわったので、環の見え方にも変化が現れているはずです。縞模様は見えるでしょうか？



土星の環

★主なイベント（12月）★

①月観望会

▶月面「X」を見よう

●日時 12月16日⑥ 19:10～21:00

▶月のクレーターを見よう

●日時 12月18日⑤～20日⑨ 18:10～21:00

②ふたご座流星群観望会

●日時 12月13日⑨ 19:00～21:00

●場所 ふれあいの丘の体育館で受付、青少年研修センター前の芝生広場で観望会を実施

●内容 三大流星群の一つ「ふたご座流星群」を観望します。1時間当たり20個ほどの流星が期待できます。

③こどものための冬の星座教室

●日時 12月27日⑨～令和9年1月9日⑤ 19:40～21:00

●内容 “冬の三大星”や、1等星ばかりを結ぶ“冬のダイヤモンド”をたどり、星座を確認します。すばるや土星も見ることができます。

④写真撮影会

▶M45すばる

●日時 12月5日⑤ 19:10～21:00

▶月

●日時 12月23日⑥、24日⑥ 20:10～21:00



M45 すばる（天文館）

詳細は天文館HPをご覧ください

🌸 報告者：青木 祐実(移住定住担当)

大田原市地域おこし協力隊の青木です。今回、「フクシ・エンタープライズ大田原温水プール」で開催された夏祭り「縁日」の運営をお手伝いしました。

当日は「水ヨーヨーすくい」や「スパーボールすくい」、「射的」などが行われ、多くの子どもたちで賑わいました。遊びを楽しむ子どもからは、「できた!」「取れた!」「やったー!」といった元気な声が聞こえ、会場はたくさんの笑顔に包まれました。



今回の活動を通して、地域で過ごす楽しい時間や「できた!」という体験は、子どもたちの心に残り、地域を身近に感じるきっかけになるのだと感じました。こ

した思い出の積み重ねが、成長したときに「地域に戻りたい」「地域のために何かしたい」という気持ちにもつながるのではないかと思います。

今後も地域おこし協力隊として、地域のイベントに積極的に参加し、地域の魅力や人とのつながりを次の世代へつないでいけるよう取り組んでいきます。



なす風土記ものがたり vol.76

🔍 黒羽・両郷の石 松葉石

皆さまは、松葉石という石をご存知ですか？

松葉石とは、黒羽を流れる那珂川の支流、松葉川周辺で見ることができる岩石です。マグマの熱によって泥岩や砂岩などの岩石に熱と圧力が加わることで焼き固められ、性質が変化した「ホルンフェルス(接触変成岩)」の一種で、「紅柱石」と呼ばれる細かい針のような鉱石を含むことが特徴です。これが表面に松の葉を散らしたように見られることから「松葉石」と呼ばれ、地元の人々に親しまれています。

今年度、両郷地区にお住まいの方から、同地区大久保地区で採集された松葉石の原石と、松葉石でつくられた打製石斧を寄贈いただきました。

この石は硬く板状に割れることから、主に縄文時代の

遺跡では打製石斧(土を掘るなどのために、石を打ち欠いてつくった斧)の石材として利用されています。

現在、松葉石は河川改修などにより原石の確認が難しく、非常に貴重なものとなっています。

また、松葉石の打製石斧は、那須地域の遺跡で多く発見されており、縄文時代の交流の広がりがうかがえます。



寄贈された松葉石の打製石斧▶

知って得する暮らし情報 vol.53

🌿 個人が設置する浄化槽の必要な届出と水質検査について

浄化槽には、個人が設置するものと市が設置したものがあります。ここでは、個人が設置する浄化槽についてご説明します。

浄化槽には、トイレの排水のみを処理する「単独処理浄化槽」と、トイレの排水に加え、台所やお風呂など家庭から出る生活排水を処理する「合併処理浄化槽」の2種類があります。

浄化槽を設置すると、世帯主などが「浄化槽管理者」となり、浄化槽法に基づいて、定期的な保守点検や水質検査などを行う必要があります。また、浄化槽の設置や使用、廃止などの際には、浄化槽法に基づく各種届出が必要です。しかし、必要な届出が提出されていないケースも多く見受けられます。

例えば、浄化槽を使い始めるときには「浄化槽使用開

始報告書」を、下水道への接続や家屋の解体などにより浄化槽を使用しなくなったときには「浄化槽使用廃止届出書」の提出などが必要です。

このほかにも、浄化槽の管理者が変わったときや、浄化槽の使用を一時的に休止するときなど、状況に応じて必要な届出があります。

自宅の浄化槽について、「どの届出が必要か分からない」「以前の届出が済んでいるか確認したい」など、ご不明な点がありましたら、生活環境課までお問い合わせください。

